

完全データ作成における注意事項(Adobe InDesign)

■ドキュメントサイズは仕上がりサイズと同じです。

例) 名刺 : 91mm×55mm

A 4 : 210mm×297mm

裁ち落としは天地左右とも3mmに設定してください。

■RGB・特色・スポットカラーは使用しないでください。配置画像もグレースケールまたはCMYKにモードでRGB・特色・スポットカラーは使用しないでください。

■配置されるビットマップ画像は300dpi～400dpiが好ましいです。解像度の高すぎる画像や大きな画像を縮小配置しても、PDF保存時にダウンサンプリングされます。それぞれの配置画像は埋め込む必要はありませんが、リンク切れの無いように注意してください

■配置画像にパターン塗りがある場合は画面表示と印刷の仕上がりには差異が生じることがありますのでご了承ください。線は0.24pt以上の太さにしてください。

■細かなクリッピングパスが大量にある場合は受注不可とさせていただきます場合がございます。

■ファイルメニュー[プリフライト]でフォント・リンク画像・カラーモードなどに問題がないかを確認します。

■入稿データの保存方法は、ファイルメニュー[書き出し]>[ファイルの種類]は[Adobe PDF]を選択、

[Adobe PDFプリセット]は[PDF/X-1a:2001](日本)を選択、**トンボは不要**です。

[トンボと裁ち落とし]はトンボが設定されていないことを確認し、**裁ち落としは天地左右とも3mm**に設定します。

[プリセットを保存]で「デジプス発注用」などの名前で保存しておくこと次回以降の手間を省けます。

最後に保存されたPDFファイルをAdobe Acrobat等で開き、内容が間違いないかを確認してください。[プロパティ]からページサイズが仕上がりサイズに対してタテ・ヨコとも6mm大きいこと、使用フォントが**全て埋め込みサブセット**になっていることを確認します。

Bitmapフォントは使用できません。サブセット埋め込みが許諾されていないフォントがありますのでご注意ください。TrueTypeフォントには埋め込みが可能であるにも関わらずフォントメーカーではサポート対象外のものもあります。部分的な使用であればアウトライン化をお勧めします。



裁ち落とし

ドキュメント設定で仕上がりサイズに対して、天地左右+3mmに設定された裁ち落としです。地紋や写真などフチなしで印刷したい内容はこのラインまではみ出すように配置してください。

仕上がりサイズ

ドキュメント設定で仕上がりサイズを指定してください。塗り足し配置された画像はこの位置で断裁されます。

マージン

仕上がりサイズに対して、天地左右-2mmのマージンです。湿度や温度による紙の伸縮、断裁加工の精度誤差などにより、文字や企業ロゴなど、欠けては困る内容はこのガイドライン以内に配置してください。